

今号では、日本全体の動向の中で、教育委員会にも大きく関わるトピックを2つお届けします。教育委員会としても、これらの動きを踏まえつつ、引き続き、加賀市らしい教育、生涯学習、スポーツ、文化の在り方を考えていきます。

## 教育・生涯学習

昨年末から、国全体の学校教育の課程の基準を定める「学習指導要領」の改訂の議論が始まっており、来年度をめどに内容が固まるとされています。改訂に当たっての方向性・骨格を示す「論点整理」が9月に取りまとめられました。その中では、「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる民主的で持続可能な社会の創り手をみんなで育むこと」が基本的な考え方として提示されています。

学校教育で知識・技能を身につけて学習は終了…ということではなく、生涯学習の観点から、しっかり強調されるとともに、「自分で考え動く生み出すとして社会を変える」という加賀市の教育のスローガンと同じ視点に国も立っている、と言えると思います。



現行の学習指導要領について知りたい人は  
コチラ



加賀市の学校教育活動の様子をお届けしている  
Instagramはコチラ

## スポーツ・文化部活動

授業と同じくらい学校の思い出として挙げられる「部活動」。その部活動改革の方向性として、休日については、令和13年度末までに、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指すことが、スポーツ庁・文化庁の報告書で明記されました。平日については、「各種課題を解決しつつ更なる改革を推進」とされています。

加賀市でも、今年度から、休日の活動は地域クラブにて行っています。ご協力いただいている各協会・指導者並びに保護者の皆さまには改めて心から御礼を申し上げます。



今年もありがとうございました  
来年も加賀市教育委員会を  
どうぞよろしくお願いいたします



部活動改革に関する  
国のHPはコチラ

教育委員会  
連載